

-----11月21日-----

## 今週のアウトルック(11/21～11/25)

先週はEUの状況をうかがいながら、徐々に円高へ向かうような展開でした。

ユーロに伴う良いニュースに反応して上昇することもあるのですが、利益確定売りの域を出ていないような気がします。積極的にユーロを買おうとするセンチメントに変わるには、まだまだ時間がかかるように思います。

今週もユーロの良いニュースに合わせて買い戻しが入る程度で、基本的にはリスク選考通貨のじり安が続くように思います。

ドル円は先週、一度77円付近で日銀による介入が入ったようですが、その効果は長続きしていないようです。

今週も大きく流れが変わらない限り、75.5円から76円あたりを目指す状況に変化はないように思います。ただ、日銀の本気度を試されている状況でも有るため、「メンツにかけて負けられない介入」が実施される可能性もあるかもしれません。突発的な上昇には対処できる体制が必要なように思います。

ドル円の予想レンジは76円から77.5円です。

ユーロは、イタリア、スペイン、フランスとリスク要因が増えているようにも思います。ギリシャ問題が好転してもあまり影響はないかもしれません。基本的にはやはりユーロが売られやすい状況なのですが、投機筋などのショートポジションも溜まってきているようで、何かのキッカケで一気に買い戻しが進み、突発的に大きく上昇することも十分に考えられます。

ユーロ円の予想レンジは102円から106円です。

ポンド円は、120円台を割ることなく反発できるかがポイントとなりそうです。120円を割ってしまうと上昇トレンドに戻るには時間がかかりそうですが、割らずに上昇トレンドを回復できれば、今後ユーロとは少し違った動きになるかもしれません。

ポンド円の予想レンジは120円から125円です。

今週もユーロ諸国の国債金利上昇に便乗した、投機筋の売りと買い戻しに大きく左右されそうな週となりそうです。

\* 免責事項 \*

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。